

令和4年度【前期】

薬物依存問題を抱える家族のための教室

薬物乱用・依存の問題は、本人だけでなく家族にも様々な影響をもたらします。

家族が依存症について正しく学び、本人への適切な関わり方を実践していく方法を身につけることで解決の糸口がみえることもあります。

家族自身が心の余裕を取り戻すことからスタートです。

一人で悩まずに教室へ参加しませんか。お待ちしております。

【日時】 原則、第3水曜日（※は、第4水曜日）
14時～16時（受付 13時45分～）

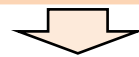
【場所】 あいれふ 7階
福岡市中央区舞鶴2丁目5-1

【定員】 10名程度

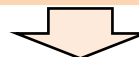
【内容】 事前面談で、教室についての説明や申込手続きなどを行いますので「専門電話相談」へご連絡ください。
教室には匿名での参加です。
秘密は守られますので安心してご参加ください。

【教室参加の流れ】

「専門電話相談」
092-737-8829
に電話



事前面談
教室の内容や申込み
などの説明をします



教室参加

回	日程	内容
1	5月25日*	薬物依存症とは
2	6月15日	家族の対応(1) ～ポジティブなコミュニケーション～
3	7月20日	家族の対応(2) ～望ましい行動を増やす方法～
4	8月17日	家族の対応(3) ～望ましくない行動を減らす方法～
5	9月21日	セルフケア・まとめ

【申し込みやお問合せ】

専門電話相談

092-737-8829

毎週火・木曜日 10時～13時（祝日・年末年始を除く）

福岡市精神保健福祉センター

福岡市中央区舞鶴2丁目5-1 あいれふ 3階

薬物依存問題を抱える家族のための 相談窓口や集いなど

【相談窓口】

○福岡市精神保健福祉センターの専門相談

家族や本人からの、依存症などの病気に関する相談や対応の方法や悩みなどについて、専門のスタッフが相談に応じています。

依存症専門電話:092-737-8829 (毎週火曜日・木曜日、10時～13時)

○ジャパンマック福岡

依存症からの回復と成長を目指している方たちを支援する施設です。

電話番号:092-292-0182

<https://japanmac.or.jp/jmacfukuoka/>

【集いなど】

○ナラノン ファミリー グループ ジャパン(ナラノン)

薬物の問題をもつ人の家族や友人の自助グループです

<http://nar-anon.jp/index.html>

○特定非営利活動法人 ASK

アルコールや依存性薬物をはじめとする様々な依存関連問題の予防に取り組むNPO 法人です。

<https://www.ask.or.jp/>

○九州ダルク

「九州ダルク」は、薬物依存症者が同じ悩みを持つ仲間同士で支え合いながら、クスリを使わずに生きる方法を訓練している自助グループによる有料施設です。薬物依存という病気からの回復を目指します。

<http://www.q-darc.com>

【お問合せ】

専門電話相談

092-737-8829

毎週火・木曜日 10時～13時(祝日・年末年始を除く)

福岡市精神保健福祉センター
福岡市中央区舞鶴2丁目5-1 あいれふ3階